

企画セッション

日本情報科教育学会 教員養成・研修委員会 日本情報科教育学会 教材研究・教育実践委員会

日本情報科教育学会第 14 回全国大会では、本大会にご参加いただいた皆さまに多角的な観点から情報科教育についての知見を広めていただきたく、企画セッションを開催いたします。今回の企画セッションでは、本学会の 2 つの委員会から企画を立てていただきました。参加希望の方は、2 つの企画の中から 1 つを選択してください。企画セッションが、今後の情報科教育のお役に立つことができれば幸いです。

● 企画セッション 1

テーマ：情報科を充実させるための教員研修・教員養成の研修

主催：日本情報科教育学会 教員養成・研修委員会

概要：

共通必履修科目としての「情報Ⅰ」の実施により学習内容が高度化し、学習の仕方も変革することが求められている。特に情報の科学的な理解をしたうえで情報活用能力を習得し、Society 5.0 で生きていくための力を育むことが期待されている。それにともない情報科を教える教師も、学習指導するための知識や技能を身につける研修が必要である。

ここでは、その研修の内容や方法について議論を行い、情報科を充実させるための在り方について検討する。

● 企画セッション 2

テーマ：「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」実施に向けた課題と展望（ラウンドテーブル）

主催：日本情報科教育学会 教材研究・教育実践委員会

概要：

新学習指導要領の実施が来年度に迫っている。これまでに、「情報Ⅰ」および「情報Ⅱ」の教員研修用教材が作成されるなどの準備が進められてきた。また、大学入学共通テストに

において、令和7年度入試から情報科の試験の実施も決定した。「情報Ⅰ」および「情報Ⅱ」がスムーズに実施できることを目指し、高校の現場で担当する先生方の不安、大学で専門的な内容を指導する先生方のこれまでの経験や期待などについて、教員研修用教材作成時の議論も交えて、参加者による議論を行う。